

岩見沢市教員住宅再編計画

岩見沢市教育委員会

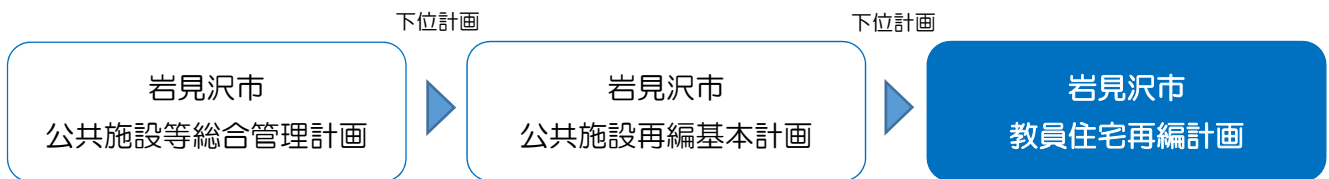
令和3年3月

1 計画策定の趣旨

平成 28 年度に策定された「岩見沢市公共施設等総合管理計画」では、総量削減のために、建築物系公共施設の総床面積を 30 年間で 30%削減するという数値目標を掲げた。

これをうけて、平成 30 年度に策定された「岩見沢市公共施設再編基本計画」における教員住宅の再編の方向性は、「入居者退去時点での廃止・除却を検討する」、「施設の更新や大規模改修は行わない」こととされている。

本計画は、これらの上位計画の方針に基づいて、教員住宅の具体的な再編の方向性を定めることを目的として策定する。



「岩見沢市公共施設再編基本計画」における教員住宅の再編の方向性

施設群としての再編の方向性

現状分析	<ul style="list-style-type: none">• 全体的に施設の老朽化が進行している• 入居率の低い施設が一定数存在する
基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none">• 老朽化の進行により順次廃止を進め、民間活用による代替を検討する
再編検討の方向性	<ul style="list-style-type: none">• 入居者退去時点での廃止・除却を検討する• 施設の更新や大規模改修は行わない

2 教員住宅の現状

(1) 教員住宅の役割

岩見沢市の教員住宅は、戦後の新学制のもと地域住民やPTAからの寄附や売買により整備が進められ、昭和40年代からは、民間賃貸住宅の供給不足や道路網の整備状況により通勤圏が限られていたことや、転勤の多い教員に対し、安定的かつ良好な居住先を確保する必要があったことから、主に公立学校共済組合による住宅事業を活用して建設が進められてきた。

特に、校長・教頭用の管理者住宅は、緊急時の迅速な対応や地域との連携を密にするなどの必要性から、学校敷地内または近隣に建設されてきた。

(2) 現在の教員住宅の実態

令和2年5月時点の教員住宅の戸数は、40棟54戸で入居数は21戸、入居率は38.89%となっている。ただし、外国語指導助手の入居が8戸となっているため、教員の入居は13戸、入居率は24.07%である。

40棟の内16棟は、建築基準法改正前の旧耐震基準で建築された住宅であり、市の耐震改修促進計画に即して、早急な解消が求められている。新耐震基準で建築された24棟についても、老朽化に伴いトイレ、浴室、台所などの設備、建物の断熱性能、内装などの大規模な改修が必要な住宅が多い。

(3) 環境の変化

近年の道路網や公共交通機関の充実、さらには、主要道路における冬期間の除雪の充実などにより交通アクセスは大きく改善され、通勤圏が拡大するとともに、施設管理の面においても、機械警備システムの完全導入や携帯電話の普及により、緊急時の即応体制が確立されている。

(4) 教員の住宅事情

市内の民間賃貸住宅の供給数の増加や、住宅そのものに対する意識やニーズも変化しており、教員を取り巻く住宅事情は大きく変化している。また、持ち家率の向上など、様々な事情から管理者の単身赴任の割合が高くなっている。

入居率の推移

各年5月1日現在

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
棟数	53	53	49	46	45	45	45	45	42	40
戸数	74	74	67	62	61	61	61	60	57	54
入居戸数	53	53	48	43	36	34	28	29	21	21
入居率	71.62%	71.62%	71.64%	69.35%	59.02%	55.74%	45.90%	48.33%	36.84%	38.89%

教員住宅一覧

令和2年5月1日現在

	名称	所在地	面積	築年月	構造	階数	戸数	入居	耐震	敷地
1	岩見沢小学校教頭住宅	5条東8丁目1番地13	79.48㎡	S55.12	木造	2階建	1		旧	私有
2	中央小学校教員住宅	7条西2丁目32番地	110.72㎡	S51.10	CB造	平屋	2	2	旧	市有
3	南小学校教頭住宅	9条東2丁目1番地1	85.91㎡	S63.10	木造	2階建	1		新	市有
4	志文小学校校長住宅	志文町161番地1	85.91㎡	S54.11	木造	2階建	1		旧	市有
5	志文小学校教頭住宅	志文町161番地1	85.91㎡	S63.10	木造	2階建	1	1	新	市有
6	幌向小学校校長住宅	幌向南1条1丁目58番地1	80.47㎡	S50.10	CB造	2階建	1		旧	市有
7	幌向小学校教員住宅	幌向南1条1丁目78番地1	110.72㎡	S51.11	CB造	平屋	2		旧	道有
8	東小学校校長住宅	東町2条7丁目1000番地28	80.47㎡	S49.11	CB造	2階建	1		旧	市有
9	東小学校教頭住宅	東町2条7丁目977番地26	81.14㎡	S58.10	木造	2階建	1		新	市有
10	美園小学校教頭住宅	美園5条5丁目11番地	85.82㎡	H5.12	木造	2階建	1		新	市有
11	日の出小学校校長住宅	かえで町2丁目523番地6	80.47㎡	S45.11	木造	2階建	1		旧	市有
12	第一小学校校長住宅	緑町3丁目96番地30	85.91㎡	S62.12	木造	2階建	1		新	市有
13	第二小学校校長住宅	上幌向南3条7丁目624番地3	85.82㎡	H7.10	木造	2階建	1		新	市有
14	第二小学校教頭住宅	上幌向南3条7丁目624番地3	85.89㎡	H4.12	木造	2階建	1		新	市有
15	第二小学校教員住宅	上幌向南3条7丁目611番地18	110.72㎡	S54.12	CB造	平屋	2		旧	市有
16	北真小学校教頭住宅	稔町30番地7	81.14㎡	S62.12	木造	2階建	1	1	新	市有
17	メープル小学校校長住宅	上志文町107番地1	119.65㎡	S46.8	木造	2階建	1		旧	市有
18	北村小学校校長住宅	北村栄町640番地58	81.81㎡	H4.12	木造	平屋	1	1	新	市有
19	北村小学校教頭住宅	北村栄町640番地57	77.76㎡	H4.12	木造	平屋	1		新	市有
20	栗沢小学校教職員住宅	栗沢町東本町23番地	242.38㎡	H8.12	鉄骨造	2階建	4	1	新	市有
21	栗沢小学校教頭住宅	栗沢町南本町23番地1	158.76㎡	H5.12	木造	平屋	2	2	新	市有
22	東光中学校校長住宅	5条東13丁目9番地6	84.00㎡	S36.8	木造	2階建	1		旧	市有
23	東光中学校教頭住宅	6条東13丁目19番地	79.48㎡	S55.12	木造	2階建	1		旧	市有
24	光陵中学校教頭住宅	春日町1丁目19番地19	79.48㎡	S54.11	木造	2階建	1	1	旧	私有
25	光陵中学校教員住宅	春日町1丁目19番地19	238.48㎡	S52.11	CB造	2階建	4	4	旧	私有
26	光陵中学校教員住宅	春日町1丁目19番地19	110.72㎡	S54.12	CB造	平屋	2		旧	私有
27	光陵中学校一般教員住宅	鳩が丘4丁目182番地	340.96㎡	H3.12	CB造	2階建	4	2	新	市有
28	緑中学校校長住宅	緑町1丁目16番地	85.91㎡	H2.11	木造	2階建	1	1	新	市有
29	緑中学校教頭住宅	緑町1丁目16番地	85.91㎡	S51.12	CB造	2階建	1		旧	市有
30	豊中学校校長住宅	幌向南1条1丁目70番地1	81.14㎡	S61.10	木造	2階建	1	1	新	市有
31	上幌向中学校校長住宅	上幌向北1条4丁目745番地22	85.82㎡	H6.11	木造	2階建	1		新	私有
32	上幌向中学校教頭住宅	上幌向北1条3丁目734番地72	85.91㎡	H1.11	木造	2階建	1		新	市有
33	清園中学校校長住宅	志文町1183番地98	85.91㎡	H3.11	木造	2階建	1		新	市有
34	清園中学校教頭住宅	志文町923番地21	81.14㎡	S58.11	木造	2階建	1		新	市有
35	明成中学校校長住宅	日の出町419番地9	81.14㎡	S59.12	木造	2階建	1		新	市有
36	明成中学校教頭住宅	日の出町419番地10	81.14㎡	S59.12	木造	2階建	1		新	市有
37	北村中学校校長住宅	北村栄町640番地100	86.20㎡	H14.12	木造	平屋	1	1	新	市有
38	北村中学校教頭住宅	北村栄町591番地4	77.76㎡	H8.11	木造	平屋	1	1	新	市有
39	栗沢中学校校長住宅	栗沢町南本町23番地1	88.29㎡	H5.12	木造	平屋	1	1	新	市有
40	緑陵高等学校教員住宅	春日町4丁目74番地6	88.60㎡	S49.10	木造	2階建	1	1	旧	市有

3 再編の具体的な方向性

これらのことから、本計画では教員住宅の再編について、次のとおり具体的な方向性を定めて、年次計画を策定する。

- (1) 再編計画の計画期間は、「岩見沢市公共施設再編基本計画」の第1期計画期間である令和7年度までの6年間とする。
- (2) 空き家となっている住宅の用途は廃止する。入居中の住宅は、入居者退去時点で新たな入居は許可せず、空き家になりしだい用途を廃止する。
- (3) 用途を廃止した住宅は基本的に解体とする。ただし、売却可能性のある住宅は敷地とあわせて売却予定を公表し、公売等の手続を進める。

4 教員住宅の個別評価

再編計画を策定するにあたって、現状保有している教員住宅の個別評価を行う。

評価にあたっては、施設の調査結果をもとに、①老朽度の判定、②売却可能性、③近隣への被害のおそれ、④入居の可否の4点の項目から、処分の優先順位を決定するものとする。

各住宅の評価結果は、次の調査シートのとおりである。なお、調査時点で入居している教員住宅については、建物内部の調査を行っていない。

岩見沢小学校教頭住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市5条東8丁目1番地13



【内観】



築年月	昭和55年12月
構造	木造
床面積	79.48㎡

耐震基準	旧耐震
老朽程度	C
売却可能性	不可(私有地)

近隣被害	無し
入居の可否	可
最終入居	平成26年度

旧耐震基準で建築され40年が経過、老朽化が進み未入居も続いている。
借地に建築されており優先的に解体する。

中央小学校教員住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市7条西2丁目32番地



【内観】

入居中

築年月	昭和51年10月
構造	コンクリートブロック造
床面積	110.72㎡

耐震基準	旧耐震
老朽程度	C
売却可能性	可

近隣被害	無し
入居の可否	可
最終入居	入居中

旧耐震基準で建築され44年が経過、老朽化が進んでいる。
住宅地に建築されており、入居者退去後に解体又は売却手続きを進める。

南小学校教頭住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市9条東2丁目1番地1



【内観】



築年月	昭和63年10月
構造	木造
床面積	85.91㎡

耐震基準	新耐震
老朽程度	C
売却可能性	不可(学校敷地)

近隣被害	無し
入居の可否	可
最終入居	平成26年度

新耐震基準で建築され32年が経過、老朽化が進み未入居も続いている。
学校敷地に建築されており解体する。

志文小学校校長住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市志文町161番地1



【内観】



築年月	昭和54年11月
構造	木造
床面積	85.91㎡

耐震基準	旧耐震
老朽程度	C
売却可能性	不可(学校敷地)

近隣被害	無し
入居の可否	可
最終入居	平成27年度

旧耐震基準で建築され40年が経過、老朽化が進み未入居も続いている。
学校敷地に教頭住宅と隣接して建築されており、教頭住宅とあわせて解体する。

志文小学校教頭住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市志文町161番地1



【内観】

入居中

築年月	昭和63年10月
構造	木造
床面積	85.91㎡

耐震基準	新耐震
老朽程度	C
売却可能性	不可(学校敷地)

近隣被害	無し
入居の可否	可
最終入居	入居中

新耐震基準で建築され32年が経過、老朽化が進んでいる。

学校敷地に校長住宅と隣接して建築されており、入居者退去後に校長住宅とあわせて解体する。

幌向小学校校長住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市幌向南1条1丁目58番地1



【内観】



築年月	昭和50年10月
構造	コンクリートブロック造
床面積	80.47㎡

耐震基準	旧耐震
老朽程度	B
売却可能性	可

近隣被害	無し
入居の可否	可
最終入居	平成27年度

旧耐震基準で建築され45年が経過、平成20年度に改修し外見上の老朽化は見られないが未入居が続いている。

住宅地に建築されており、隣接する教員住宅解体後、同一敷地に建築されている豊中学校校長住宅とあわせて解体又は売却手続きを進める。

幌向小学校教員住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市幌向南1条1丁目78番地1



【内観】 左側



右側



築年月	昭和51年11月
構造	コンクリートブロック造
床面積	110.72㎡

耐震基準	旧耐震
老朽程度	C
売却可能性	不可(一部道有地)

近隣被害	無し
入居の可否	可
最終入居	平成27年度

旧耐震基準で建築され44年が経過、老朽化が進み未入居も続いている。
建物の一部が借地に建築されており優先的に解体する。

東小学校校長住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市東町2条7丁目1000番地28



【内観】



築年月	昭和49年11月
構造	コンクリートブロック造
床面積	80.47㎡

耐震基準	旧耐震
老朽程度	D
売却可能性	可

近隣被害	無し
入居の可否	不可
最終入居	平成21年度

旧耐震基準で建築され46年が経過、老朽化が非常に進み未入居も長期間続いている。
住宅地に建築されており解体又は売却手続きを進める。

東小学校教頭住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市東町2条7丁目977番地26



【内観】



築年月	昭和58年10月
構造	木造
床面積	81.14㎡

耐震基準	新耐震
老朽程度	C
売却可能性	可

近隣被害	無し
入居の可否	可
最終入居	平成28年度

新耐震基準で建築され37年が経過、老朽化が進み未入居も続いている。
住宅地に建築されており解体又は売却手続きを進める。

美園小学校教頭住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市美園5条5丁目11番地



【内観】



築年月	平成5年12月
構造	木造
床面積	85.82㎡

耐震基準	新耐震
老朽程度	B
売却可能性	不可(学校敷地)

近隣被害	無し
入居の可否	可
最終入居	平成28年度

新耐震基準で建築され27年が経過、老朽化はあまり進んでいないが未入居が続いている。
学校敷地に建築されており解体する。

日の出小学校校長住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市かえで町2丁目523番地6



【内観】



築年月	昭和45年11月
構造	木造
床面積	80.47㎡

耐震基準	旧耐震
老朽程度	D
売却可能性	不可(学校敷地)

近隣被害	無し
入居の可否	不可
最終入居	平成20年度

旧耐震基準で建築され50年が経過、老朽化が非常に進み未入居も長期間続いている。
学校敷地に建築されており解体する。

第一小学校校長住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市緑町3丁目96番地30



【内観】



築年月	昭和62年12月
構造	木造
床面積	85.91㎡

耐震基準	新耐震
老朽程度	C
売却可能性	可

近隣被害	無し
入居の可否	可
最終入居	平成27年度

新耐震基準で建築され33年が経過、老朽化が進み未入居も続いている。
住宅地に建築されており解体又は売却手続きを進める。

第二小学校校長住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市上幌向南3条7丁目624番地3



【内観】



築年月	平成7年10月
構造	木造
床面積	85.82㎡

耐震基準	新耐震
老朽程度	B
売却可能性	不可(学校敷地)

近隣被害	無し
入居の可否	可
最終入居	平成24年度

新耐震基準で建築され33年が経過、老朽化はあまり進んでいないが未入居が長期間続いている。
 学校敷地に教頭住宅と隣接して建築されており、教頭住宅とあわせて解体する。

第二小学校教頭住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市上幌向南3条7丁目624番地3



【内観】



築年月	平成4年12月
構造	木造
床面積	85.89㎡

耐震基準	新耐震
老朽程度	B
売却可能性	不可(学校敷地)

近隣被害	無し
入居の可否	可
最終入居	平成28年度

新耐震基準で建築され28年が経過、老朽化はあまり進んでいないが未入居が続いている。
 学校敷地に校長住宅と隣接して建築されており、校長住宅とあわせて解体する。

第二小学校教員住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市上幌向南3条7丁目611番地18



【内観】 左側



右側



築年月	昭和54年12月
構造	コンクリートブロック造
床面積	110.72㎡

耐震基準	旧耐震
老朽程度	D
売却可能性	可

近隣被害	有り(落雪)
入居の可否	不可
最終入居	平成16年度

旧耐震基準で建築され41年が経過、老朽化が非常に進み未入居も長期間続いている。
住宅地に建築されているが、屋根からの落雪により隣地へ被害を与える恐れがあることから優先的に解体する。

北真小学校教頭住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市稔町30番地7



【内観】



築年月	昭和62年12月
構造	木造
床面積	81.14㎡

耐震基準	新耐震
老朽程度	C
売却可能性	不可(学校敷地)

近隣被害	無し
入居の可否	可
最終入居	入居中

新耐震基準で建築され33年が経過、老朽化が進んでいる。
学校敷地に建築されており、入居者退去後に解体する。

メープル小学校校長住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市上志文町107番地3



【内観】

入居中

築年月	昭和46年8月
構造	木造
床面積	119.65㎡

耐震基準	旧耐震
老朽程度	C
売却可能性	不可(学校敷地)

近隣被害	無し
入居の可否	可
最終入居	令和元年度

旧耐震基準で建築され49年が経過、平成11年度に改修しているが老朽化が進んでいる。
学校敷地に建築されており解体する。

北村小学校校長住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市北村栄町640番地58



【内観】

入居中

築年月	平成4年12月
構造	木造
床面積	81.81㎡

耐震基準	新耐震
老朽程度	B
売却可能性	可

近隣被害	無し
入居の可否	可
最終入居	入居中

新耐震基準で建築され28年が経過、老朽化はあまり進んでいない。
住宅地に教頭住宅と隣接して建築されており、入居者退去後に教頭住宅とあわせて解体又は売却手続きを進める。

北村小学校教頭住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市北村栄町640番地57



【内観】



築年月	平成4年12月
構造	木造
床面積	77.76㎡

耐震基準	新耐震
老朽程度	B
売却可能性	可

近隣被害	無し
入居の可否	可
最終入居	平成28年度

新耐震基準で建築され28年が経過、老朽化はあまり進んでいない。
住宅地に校長住宅と隣接して建築されており、校長住宅とあわせて解体又は売却手続きを進める。

栗沢小学校教職員住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市栗沢町東本町23番地



【内観】



築年月	平成8年12月
構造	鉄骨造
床面積	242.38㎡

耐震基準	新耐震
老朽程度	B
売却可能性	可

近隣被害	無し
入居の可否	可
最終入居	入居中

新耐震基準で建築され24年が経過、老朽化はあまり進んでいない。
市職員住宅との共用地に建築されており、入居者退去後に解体又は売却手続きを進める。

栗沢小学校教頭住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市栗沢町南本町23番地1



【内観】

入居中

築年月	平成5年12月
構造	木造
床面積	158.76㎡

耐震基準	新耐震
老朽程度	B
売却可能性	不可(共用敷地)

近隣被害	無し
入居の可否	可
最終入居	入居中

新耐震基準で建築され27年が経過、老朽化はあまり進んでいない。

複数の公共施設(一部は解体済み)との共用地に建築されており、入居者退去後に隣接して建築されている栗沢中学校校長住宅とあわせて解体する。

東光中学校校長住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市5条東13丁目9番地6



【内観】



築年月	昭和36年8月
構造	木造
床面積	84.00㎡

耐震基準	旧耐震
老朽程度	D
売却可能性	不可(学校敷地)

近隣被害	無し
入居の可否	不可
最終入居	平成18年度

旧耐震基準で建築され59年が経過、平成12年度に改修しているが老朽化は非常に進んでいる。

学校敷地に建築され、部活動の用具置場として使用しており、学校管理として移管する。

東光中学校教頭住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市6条東13丁目19番地



【内観】



築年月	昭和55年12月
構造	木造
床面積	79.48㎡

耐震基準	旧耐震
老朽程度	C
売却可能性	可

近隣被害	無し
入居の可否	可
最終入居	平成26年度

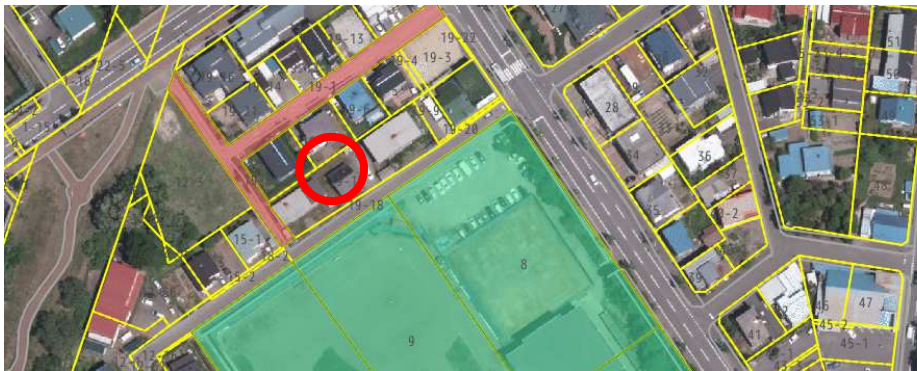
旧耐震基準で建築され40年が経過、老朽化が進み未入居も続いている。
住宅地に建築されており解体又は売却手続きを進める。

光陵中学校教頭住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市春日町1丁目19番地19



【内観】



築年月	昭和54年11月
構造	木造
床面積	79.48㎡

耐震基準	旧耐震
老朽程度	C
売却可能性	不可(私有地)

近隣被害	無し
入居の可否	可
最終入居	入居中

旧耐震基準で建築され41年が経過、老朽化が進んでいる。
借地に建築されており、入居者退去後に優先的な解体とするが、同一敷地に建築されている2棟の教員住宅とあわせて解体する。

光陵中学校教員住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市春日町1丁目19番地19



【内観】

入居中

築年月	昭和52年11月
構造	コンクリートブロック造
床面積	238.48㎡

耐震基準	旧耐震
老朽程度	C
売却可能性	不可(私有地)

近隣被害	無し
入居の可否	可
最終入居	入居中

旧耐震基準で建築され43年が経過、老朽化が進んでいる。
借地に建築されており、入居者退去後に優先的な解体とするが、同一敷地に建築されている2棟の教員住宅とあわせて解体する。

光陵中学校教員住宅

【外観】



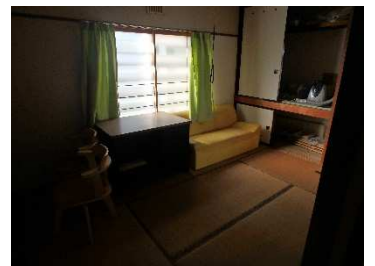
【敷地】 岩見沢市春日町1丁目19番地19



【内観】 左側



右側



築年月	昭和54年12月
構造	コンクリートブロック造
床面積	110.72㎡

耐震基準	旧耐震
老朽程度	D
売却可能性	不可(私有地)

近隣被害	無し
入居の可否	不可
最終入居	平成24年度

旧耐震基準で建築され41年が経過、老朽化が非常に進み未入居も長期間続いている。
借地に建築されており優先的な解体とするが、同一敷地に建築されている2棟の教員住宅とあわせて解体する。

光陵中学校一般教員住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市鳩が丘4丁目182番地



【内観】



築年月	平成3年12月
構造	コンクリートブロック造
床面積	340.96㎡

耐震基準	新耐震
老朽程度	B
売却可能性	可

近隣被害	無し
入居の可否	可
最終入居	入居中

新耐震基準で建築され29年が経過、老朽化はあまり進んでいない。
住宅地に建築されており、入居者退去後に解体又は売却手続きを進める。

緑中学校校長住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市緑町1丁目16番地



【内観】



築年月	平成2年11月
構造	木造
床面積	85.91㎡

耐震基準	新耐震
老朽程度	C
売却可能性	可

近隣被害	無し
入居の可否	可
最終入居	入居中

新耐震基準で建築され29年が経過、老朽化が進んでいる。
住宅地に建築されており、入居者退去後に同一敷地に建築されている教頭住宅とあわせて解体又は売却手続きを進める。

緑中学校教頭住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市緑町1丁目16番地



【内観】



築年月	昭和51年12月
構造	コンクリートブロック造
床面積	85.91㎡

耐震基準	旧耐震
老朽程度	D
売却可能性	可

近隣被害	有り(煙突崩壊)
入居の可否	不可
最終入居	平成22年度

旧耐震基準で建築され44年が経過、老朽化が非常に進み未入居も長期間続いている。
住宅地に建築されており、同一敷地に建築されている校長住宅とあわせて解体又は売却手続きを進める。

豊中学校校長住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市幌向南1条1丁目70番地1



【内観】

入居中

築年月	昭和61年10月
構造	木造
床面積	81.14㎡

耐震基準	新耐震
老朽程度	C
売却可能性	可

近隣被害	無し
入居の可否	可
最終入居	入居中

新耐震基準で建築され34年が経過、老朽化が進んでいる。
住宅地に建築されており、入居者退去後に同一敷地に建築されている幌向小学校校長住宅とあわせて解体又は売却手続きを進める。

上幌向中学校校長住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市上幌向北1条4丁目745番地5



【内観】



築年月	平成6年11月
構造	木造
床面積	85.82㎡

耐震基準	新耐震
老朽程度	B
売却可能性	不可(私有地)

近隣被害	無し
入居の可否	可
最終入居	平成28年度

新耐震基準で建築され33年が経過、老朽化はあまり進んでいないが未入居が続いている。
借地に建築されており優先的に解体する。

上幌向中学校教頭住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市上幌向北1条3丁目734番地72



【内観】



築年月	平成1年11月
構造	木造
床面積	85.91㎡

耐震基準	新耐震
老朽程度	C
売却可能性	不可(学校敷地)

近隣被害	無し
入居の可否	可
最終入居	平成28年度

新耐震基準で建築され31年が経過、老朽化が進み未入居も続いている。
学校敷地に建築されており解体する。

清園中学校校長住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市志文町1183番地98



【内観】



築年月	平成3年11月
構造	木造
床面積	85.91㎡

耐震基準	新耐震
老朽程度	C
売却可能性	可

近隣被害	無し
入居の可否	可
最終入居	平成30年度

新耐震基準で建築され29年が経過、老朽化が進んでいる。
住宅地に建築されており解体又は売却手続きを進める。

清園中学校教頭住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市志文町923番地21



【内観】



築年月	昭和58年11月
構造	木造
床面積	81.14㎡

耐震基準	新耐震
老朽程度	C
売却可能性	不可(学校敷地)

近隣被害	無し
入居の可否	可
最終入居	平成26年度

新耐震基準で建築され37年が経過、老朽化が進み未入居も続いている。
学校敷地に建築されており解体する。

明成中学校校長住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市日の出町419番地9



【内観】



築年月	昭和59年12月
構造	木造
床面積	81.14㎡

耐震基準	新耐震
老朽程度	C
売却可能性	不可(学校敷地)

近隣被害	無し
入居の可否	可
最終入居	平成30年度

新耐震基準で建築され36年が経過、老朽化が進んでいる。
 学校敷地に教頭住宅と隣接して建築されており、教頭住宅とあわせて解体する。

明成中学校教頭住宅

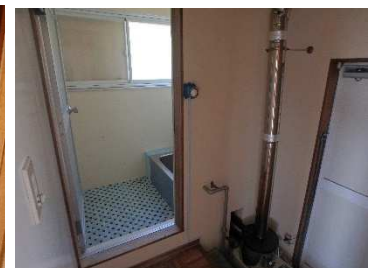
【外観】



【敷地】 岩見沢市日の出町419番地10



【内観】



築年月	昭和59年12月
構造	木造
床面積	81.14㎡

耐震基準	新耐震
老朽程度	C
売却可能性	不可(学校敷地)

近隣被害	無し
入居の可否	可
最終入居	平成26年度

新耐震基準で建築され36年が経過、老朽化が進み未入居も続いている。
 学校敷地に校長住宅と隣接して建築されており、校長住宅とあわせて解体する。

北村中学校校長住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市北村栄町640番地100



【内観】

入居中

築年月	平成14年12月
構造	木造
床面積	86.20㎡

耐震基準	新耐震
老朽程度	B
売却可能性	可

近隣被害	無し
入居の可否	可
最終入居	入居中

新耐震基準で建築され18年が経過、老朽化はあまり進んでいない。
住宅地に建築されており、入居者退去後に解体又は売却手続きを進める。

北村中学校教頭住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市北村栄町591番地4



【内観】

入居中

築年月	平成8年11月
構造	木造
床面積	77.76㎡

耐震基準	新耐震
老朽程度	B
売却可能性	不可(共用敷地)

近隣被害	無し
入居の可否	可
最終入居	入居中

新耐震基準で建築され24年が経過、老朽化はあまり進んでいない。
複数の公共施設との共用地に建築されており、入居者退去後に解体する。

栗沢中学校校長住宅

【外観】



【内観】

【敷地】 岩見沢市栗沢町南本町23番地1



入居中

築年月	平成5年12月
構造	木造
床面積	88.29㎡

耐震基準	新耐震
老朽程度	B
売却可能性	不可(共用敷地)

近隣被害	無し
入居の可否	可
最終入居	入居中

新耐震基準で建築され27年が経過、老朽化はあまり進んでいない。

複数の公共施設(一部は解体済み)との共用地に建築されており、入居者退去後に隣接して建築されている栗沢小学校教頭住宅とあわせて解体する。

緑陵高等学校教員住宅

【外観】



【敷地】 岩見沢市春日町4丁目74番地6



【内観】

入居中

築年月	昭和49年12月
構造	木造
床面積	88.60㎡

耐震基準	旧耐震
老朽程度	C
売却可能性	可

近隣被害	無し
入居の可否	可
最終入居	入居中

旧耐震基準で建築され46年が経過、老朽化が進んでいる。

住宅地に建築されており、入居者退去後に解体又は売却手続きを進める。

5 教員住宅再編年次計画

個別評価の結果から、次のとおり年次計画を策定する。ただし、入居者が予定より早く退去した場合や建物が損壊した場合などの状況により、処分の優先順位は随時変更するものである。

また今後、教員住宅と同一の敷地に建設されている他公共施設の再編整備計画の内容によっても、処分の優先順位の変更を行うものとする。

なお、売却予定の公表を次年度以降も継続した教員住宅について、売却可能性が低いと判断された場合の処分方法は、解体へ変更する。

年度	教員住宅名	処分方法	教員住宅名	処分方法
令和2年度	岩見沢小学校教頭住宅	解体	東光中学校校長住宅	移管(学校)
	第二小学校教員住宅	解体		
令和3年度	幌向小学校教員住宅	解体	東小学校校長住宅	解体又は売却
	美園小学校教頭住宅	解体	東小学校教頭住宅	解体又は売却
	上幌向中学校校長住宅	解体	第一小学校校長住宅	解体又は売却
	上幌向中学校教頭住宅	解体	東光中学校教頭住宅	解体又は売却
			清園中学校校長住宅	解体又は売却
令和4年度	メープル小学校校長住宅	解体	中央小学校教員住宅	解体又は売却
	光陵中学校教頭住宅	解体	幌向小学校校長住宅	解体又は売却
	光陵中学校教員住宅	解体	豊中学校校長住宅	解体又は売却
	光陵中学校教員住宅	解体	緑陵高等学校教員住宅	解体又は売却
令和5年度	南小学校教頭住宅	解体		
	日の出小学校校長住宅	解体		
	北真小学校教頭住宅	解体		
	明成中学校校長住宅	解体		
	明成中教学校頭住宅	解体		
令和6年度	志文小学校校長住宅	解体	光陵中学校一般教員住宅	解体又は売却
	志文小学校教頭住宅	解体	緑中学校校長住宅	解体又は売却
	第二小学校校長住宅	解体	緑中学校教頭住宅	解体又は売却
	第二小学校教頭住宅	解体		
	清園中学校教頭住宅	解体		
令和7年度	栗沢小学校教頭住宅	解体	北村小学校校長住宅	解体又は売却
	北村中学校教頭住宅	解体	北村小学校教頭住宅	解体又は売却
	栗沢中学校校長住宅	解体	栗沢小学校教職員住宅	解体又は売却
			北村中学校校長住宅	解体又は売却